

協 定 企 業 名	キリンビール株式会社
交 流 行 事 名	キリンビール 水とせんとくらしのキャンペーン2014 たっすいがは、いかん！ 山の手入れ体験バスツアー春
開 催 日 時	平成26年5月18日（日）午前10時30分～午後2時30分
開 催 場 所	四万十町立米奥小学校 学校林
主な参加者・人数	一般参加者、キリンビールマーケティング(株)、キリンビバレッジ(株)、 朝霧森林倶楽部、四万十町 総勢 約80名
交 流 行 事 の 概 要	<p>気持ちのいいお天気の中、今年も一般応募で選ばれた50名の参加者が四万十町で森林整備や鮎の放流などを行いました。このイベントは“日頃の感謝の気持ちを形にして！”という思いで、毎年春と秋、2回行われ、今回で17回目となります。</p> <p>まず小学校近くの広場で開会式が行われ、キリンビールマーケティング高知支社長、そして四万十町長から挨拶がありました。</p>
	  <p>手入れをするのは歩いて数分の学校林。朝霧森林倶楽部の皆さんに切り方のコツを教わりながら、ノコギリで雑木の間伐を行います。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも、メキメキと音を立てて木が倒れるたびに森に光が差し込み、清々しい気分になります。大人も子どもも時間を忘れて一生懸命手入れを行いました。</p>   <p>作業後は恒例の集合写真です。間伐をして、綺麗になった山をバックに全員で「たっすいがは、いかん！」の掛け声とともにパシャリ♪森の中に元気な掛け声が響きました。</p> <p>※「たっすい」は土佐弁で、張りあいが無い、手ごたえが無いという意味です。</p> 

お待ちかねの昼食は、JA 四万十松葉川支部女性部の皆さんによる地元の食材をふんだんに使った手料理です。カツオのたたきやイタドリの炒め物、さらに全員にアユの塩焼きも用意され、贅沢な昼食となりました。

また、昼食会場ではキリンビールの“一番搾り麦汁”と“二番絞り麦汁”の味比べも体験でき、これほど違うものか!!と一番搾りの虜になるお父さんも。

子ども達はデザートもいただき、午後への活力に。



午後からは、四万十川へのアユの稚魚の放流と木の皮剥ぎ体験です。

大人は長〜い列になり、トラックから川の近くの生け簀まで稚魚達をバケツリレーで、生け簀から川までは子どもたちが稚魚を運ぶ、連携作業です。勢いよくピチピチと飛び跳ねる稚魚に大人も子どもも大興奮。



大量の稚魚に恐る恐るだった子ども達も、一度経験するとお手の物!「元気に戻ってきてね〜」と生け簀と川を何往復もし、頑張ってくれました。

続いて木の皮剥ぎ体験。この時期の木は水分を多く含んでいるため、驚くほど簡単に、ツルンと気持ちよく皮が剥けます。瑞々しいいい香りのするヒノキは、「コースターにする!」「肩たたき棒にする!」と言って皆さんお土産に持って帰りました。

皆さん一日お疲れ様でした。

